



# 2019年度 ペンシルベニア大学 LPS Penn Summer Global Institute (PSGI) 募集要項

2018年11月2日  
国際教育センター

明治大学国際教育センターでは2019年度も、米国アイビー・リーグの一角であるペンシルベニア大学への留学プログラム「Penn Summer Global Institute (PSGI)」の参加者募集を行います。

本プログラムでは、**大学間協定留学【海外授業料自己負担型】**として明治大学における**2019年春学期及び夏季休業期間に留学**し、ペンシルベニア大学School of Arts and Sciences（教養学部）に属する**LPS**（The College of Liberal and Professional Studies）にて、正規授業を履修します。参加を希望する方は、募集要項をよく読み、期日までにご応募ください。

## 1. 派遣先大学・プログラム名称

ペンシルベニア大学 / University of Pennsylvania（所在地：米国・ペンシルベニア州フィラデルフィア）  
プログラム名称：「Penn Summer Global Institute (PSGI)」

※ PSGI ウェブサイト：<http://www.sas.upenn.edu/summer/programs/international/PSGI>

## 2. 派遣先大学の特徴

### ペンシルベニア大学 / University of Pennsylvania

ペンシルベニア大学は、アメリカ東海岸の名門私立大学8校からなる**Ivy League**の一員であり、世界トップレベルの研究と教育を提供している高等教育機関です。略称はUPenn（ユーベン）

最新のTimes Higher Education (THE) 世界大学ランキングでは総合12位に評されており、学部・大学院ともに大変質の高いカリキュラムが提供されています。

なお明治大学は、2016年12月にペンシルベニア大学LPSと協定を締結しており、本学学生が**PSGI**に参加する場合、**授業料割引**の特典を受けることができます。

## 3. プログラム内容（授業を含む）

**Penn Summer Global Institute (PSGI)** は、ペンシルベニア大学教養学部設置されているLPS（The College of Liberal and Professional Studies）で開講される**6週間のサマーセッション**です。高い英語力を有する世界各国のトップ学生が、他のペンシルベニア大学の正規生と共に学び、キャンパスでの生活を送ります。

- ✓ このプログラムでは授業を**2科目（2 Course Units）**履修します。クラスは小規模でディスカッションが中心です。
- ✓ 図書館、学習リソースセンターを含む、ペンシルベニア大学の各種施設を利用することが可能です。
- ✓ 課外アクティビティとして、フィラデルフィア市内の文化施設（美術館等）への訪問等も予定されています。

※ 開講科目はPSGIのウェブサイト上で確認してください。（Summer Session II courses）

（2018年10月現在、2019年度の開講コースは未確定です）

<http://www.sas.upenn.edu/summer/courses>

#### 4. 留学期間・概算費用・滞在先

留学期間： 2019年7月2日（火）～ 8月10日（土）

概算費用： 約USD 10,912～12,152 （円貨換算：約122～136万円 1USD=JPY112）

※ プログラム費用に含まれるもの：授業料，寮費，一部食費，オリエンテーション・チューター料，フィールドトリップ等の活動など

滞在先： ペンシルベニア大学キャンパス内，または大学周辺の学生寮（予定）

※ 詳細については，別紙1「2019年度 ペンシルベニア大学LPS “Penn Summer Global Institute (PSGI) “応募条件等一覧」を参照してください。

※ プログラム参加費用（円貨換算）は，為替レートによって変動の可能性があります。

#### 5. 募集対象

**全学部・全学年対象（大学院生は応募できません）**

※ 出発時に2年次以上であること。

※ 日本国籍以外の方は，事前に必ず海外留学相談窓口（和泉キャンパス）までご相談ください。

#### 6. 学内応募資格

下記すべての条件を満たす者。

(1) **国際教育センターが定める出願条件をすべて満たしていること。**（別紙1を参照してください）

**【GPA要件について】直近のGPAが3.0以上**であること。

(2) 明治大学の正規生であること（協定留学生（交換留学生）は応募不可）。

(3) 心身共に健康で，外国において長期にわたって生活をする上で問題がないこと。

※ 持病や既往症のある方は，かかりつけ医等の了承を必ず得た上で，学内選考に応募すること。

(4) 留学にかかる経費を理解し，経済的な裏付けが得られること。

派遣候補生として決定後，留学先大学への出願において留学期間中の費用が準備されていることを証明するため，金融機関が発行する英文「残高証明書」の提出が必要です。

(5) 誓約書に記載されている事項に同意し，保証人（保護者）の同意を得られること。

※ 学内選考に応募する時点で，必ず留学について保証人（保護者）の同意を得てください。

#### 7. 学内応募 受付期間

2019年 2月18日（月）～ 2月25日（月）

※ 書類提出先の開室時間内に提出すること。

#### 8. 学内応募書類 提出場所

各キャンパスの**国際教育事務室**・開室時間内

※ **学部事務室ではありませんのでご注意ください。**

※ また締切後や開室時間外での書類受付は一切行いません。

## 9. 応募書類

以下の必要な応募書類をすべて揃えて、指定の提出場所にご提出ください。必ず**応募者本人**が提出すること。

※ 留学中などの理由により、応募書類を窓口に直接提出できない方は、**あらかじめ**国際教育事務室までご相談ください。（問合せ先：kokusaik@meiji.ac.jp）

### (1) 応募書類提出

以下の書類①～④を揃え、指定の提出場所にご提出ください。

提出書類	注意事項
① ペンシルベニア大学 LPS Penn Summer Global Institute (PSGI) 留学志願書	・ 所定様式 ・ 漏れなく記入すること。
② 明治大学「ペンシルベニア大学 LPS Penn Summer Global Institute」留学誓約書	・ 所定様式 ・ 必ず誓約書を熟読の上、提出すること。 ・ <b>保証人（保護者）自署・捺印必須。必ず事前に留学について同意を得ること。</b>
③ 最新の成績通知表	・ <b>Oh-o! Meijiポータルサイトから印刷したもの。</b> ※ 自動発行機で取得する成績証明書は不可。
④ 語学能力証明書	・ 2017年2月以降に受験した <b>TOEFL, IELTS</b> のスコア原本のコピー提出必須。 詳細は「11. 応募についての注意点」を確認すること。

※ 書類はすべてA4サイズ、片面印刷で揃えてください。なお、表紙およびホチキス止めは不要です。

※ 自署欄以外はパソコンで作成すること（手書き不可）。自署欄は消せるペンの使用不可。

※ 応募書類に不備があった場合、参加不可となる可能性があります。  
提出前に応募者の責任においてよく確認してください。

## 10. 学内応募～留学決定までの流れ

### (1) 学内応募～学内選考～派遣候補決定通知

#### 【書類選考】

学内応募を期限までに行い（応募書類提出）、国際教育センター及びペンシルベニア大学PSGIが定める要件を満たした方について、提出書類に基づき学内選考（書類選考）を行います。

※ 場合により面接選考を3月上旬に実施することがあります。該当者には別途Oh-o! Meijiにてお知らせします。

#### 【応募結果通知】

応募者全員にOh-o! Meijiにて結果通知。 ※通知時期：2019年3月中旬（予定）

#### 【備考】

※ 本学からの推薦は、ペンシルベニア大学PSGIからの受入決定や希望授業の履修を保証するものではありませんので、ご注意ください。

## (2) 派遣候補学生による出願書類準備～出願

ペンシルベニア大学PSGIへの出願日程は、別紙1「2019年度 ペンシルベニア大学LPS “Penn Summer Global Institute (PSGI)” 応募条件等一覧」を参照してください。

※ PSGIは一般向けに既にオンライン登録を開始していますが、**国際教育事務室から派遣決定の正式通知があるまでは、ご自身ではオンライン登録をしないでください。**

※ 出願期間開始前までに必要な書類の準備や、履修登録の準備が必要となります。  
オンライン登録後、提出書類のアップロードや、学生ビザ取得のための申請、宿舍や航空券の手配を進めることになります。

## (3) 派遣先大学からの入学許可

出願後、ペンシルベニア大学PSGIが本学の派遣候補学生の入学を許可した場合、ビザ申請等に必要な書類一式が届きます。

## (4) 留学決定～留学のための準備

入学許可が下りた後（ビザ申請に必要な書類の受領後）は、各自の責任において、留学に必要な学生ビザ（F-1）、往復航空券、学生寮手配、本学指定の海外旅行保険加入等の手続きを行ってください。

# 1.1. 応募についての注意点

## (1) GPAについて

GPAは学内応募時だけでなく、PSGIへの出願時・出発時においても要件を満たしている必要があります。このため、学内選考に合格した場合でも、出願時・出発時においてGPA要件を下回った場合、合格が取り消される可能性があるので注意してください。

## (2) 語学要件について

- 2017年2月以降受験分の**TOEFL iBT**、**IELTS**のスコア原本のコピー提出が必須です。
  - ※ TOEFL-iBTは、提出が応募受付期間内に間に合わない場合、My Home Pageに公開されているスコアの提出可。ただし、後日公式スコアを入手次第、原本コピーを以下に提出してください。

駿河台キャンパス/生田キャンパス	国際教育事務室
和泉キャンパス	海外留学相談窓口（第一校舎1階）
中野キャンパス	中野教育研究支援事務室・国際担当（低層棟 3階）

なお、IELTSに関しては、学内選考応募受付期間内にスコアレポート原本のコピーを提出する必要があります（インターネット上のスコアは氏名の記載がないため提出不可）。

- 語学要件を満たしていない場合、不採用となります。必ず、応募前に語学要件をよく確認してください。

## (3) 留学のための準備について

- 留学の準備を進めるにあたっては、米国大使館、市販の情報誌、インターネットなどで積極的に情報収集を行い、現地事情、大学、留学についての知識を増やしてください。
- PSGIへの出願方法（寮の手配方法含む）や留学に必要な学生ビザ取得手続きについては、ご自身で確認をしてください。（自らホームページ等から情報収集し、その方法を理解することも留学プロセスの一部です。）

#### (4) 「明治大学学生海外トップユニバーシティ留学奨励助成金」について

本プログラムは2019年度「明治大学学生海外トップユニバーシティ留学奨励助成金（以下、TU助成金）」の対象プログラムに採択されました（留学奨励助成金【S】）。

学内選考合格後、ペンシルベニア大学PSGIより受入許可を得た方は、PSGIの授業料、寮費、渡航費及びそれらに類する費用の実費並びに奨学金として、1学期あたり300万円を上限とした当該助成金を受給することが出来ます。【支給上限額（300万円）が必ず助成される訳ではありません。】

2019年度TU助成金募集要項は、詳細が決定次第、公開される見込みです。  
募集要項公開後に、あらためて助成金の詳細等をご確認ください。

なお今年度（2018年度）のTU助成金に関する情報は、以下のリンクから参照可能です。

<http://www.meiji.ac.jp/cip/recruitment/topugrant.html>

## 1 2. プログラム参加中の明治大学の授業・単位認定について

### (1) プログラム参加中の明治大学の授業について

- ・ 本プログラムでは、明治大学の春学期及び夏季休業期間に留学し、正規授業を履修します。  
そのため、2019年度春学期には、明治大学の授業は履修できませんのでご注意ください。

### (2) 留学中に派遣先大学で履修した科目の単位認定について

- ・ 派遣先大学で正規授業を履修して取得した単位のうち、所属学部が「明治大学設置科目と類似の科目」と認められた科目は、明治大学の科目名に振り替えて、2019年度春学期分もしくは秋学期分として単位認定されます。（所属学部により取扱いが異なります。）
  - ※ 単位認定された科目の評価は「認定」となり、GPAの対象外となります。
  - ※ 単位認定を受けた単位は、卒業要件に含むことができます。留学前後で履修計画を立て、不足分を補うことで、4年間での卒業が可能です。□
- ・ 2019年9月卒業を予定している方は、本プログラムでの取得単位を卒業判定の対象単位とすることができるかどうか、駿河台の国際教育事務室に相談の上、必ず所属学部の事務室にてご確認ください。
- ・ 留学先で取得した単位のすべてが単位認定されるとは限りません。留学先での履修登録に際しては、所属学部事務室にて単位認定に関してよく確認をしてください。

### (3) 教職課程等の科目を受講している場合について

留学自体は可能ですが、必要な科目の履修や教育実習のタイミングにより、所定の修業年限で卒業することは難しくなります。PSGIでは、教員免許状取得のために必要な科目の履修はできませんので、教職課程を履修し、留学を考えている方は早めに資格課程事務室及び所属学部の事務室に相談してください。

## 1 3. よくある問い合わせ

### (1) 国際教育センターもしくは学部主催の他の留学プログラムとの併願はできますか。

学部間協定プログラム、認定留学、その他留学プログラムと学内選考の併願は原則として可能ですが、必ず事前に所属学部事務室等において相談し、応募プログラム名を国際教育事務室にお知らせください。

※ 国際教育センターの「協定留学【交換型】・【授業料負担型】」との併願については、同プログラムの募集要項に記載のとおり、協定留学【交換型】・【授業料負担型】を優先していただきます。（大学間協定留学の派遣候補生として決定後に別の留学プログラムへ応募し、その後大学間協定留学を辞退することはできません。）

- ※ 学部間協定プログラム、認定留学、その他留学プログラムにおいて併願を認めていない場合は、そのルールに従います。
- ※ 複数のプログラムに合格した場合、出願先を一枚に決定する必要がありますので、あらかじめ優先順位をつけておくようにしてください。

**(2) ペンシルベニア大学PSGIの情報は、どこで入手することができますか。**

ペンシルベニア大学PSGIの公式ホームページで確認してください。また、学内選考応募にあたり、留学先大学や国の情報についてあらかじめ自分で調べ、理解を深めてください。

- ※ ペンシルベニア大学PSGI・公式ホームページ：

<http://www.sas.upenn.edu/summer/programs/international/PSGI>

- ※ Penn Summer Global Institute 2018 Handbook for International Students：

[https://www.sas.upenn.edu/summer/sites/neutron\\_sas.summer/files/PSGI-Student-Handbook-2018.pdf](https://www.sas.upenn.edu/summer/sites/neutron_sas.summer/files/PSGI-Student-Handbook-2018.pdf)

**(3) 留学先大学で取得した単位は必ず明治大学の単位に振り替えられますか。**

留学先大学で取得した単位は自動的に明治大学の単位として認定されるものではありません。留学先大学で取得した単位がどれだけ明治大学の単位として認定されるかは、所属学部の判断に委ねられています。所定の修業年限で卒業できる保証はできませんので、留学計画等についてあらかじめ指導教員、所属学部の事務室でよく相談してください。

**(4) 留学先大学で取得した単位は何単位程度明治大学の単位に振り替えられますか。**

明治大学の単位として認定される単位数は、人によって異なります。留学先大学で履修した科目や単位数に応じて、帰国後に教授会等で審議されます。また、海外の大学で履修できる科目数は日本の大学の科目数と比較して少ない場合が多く、明治大学で取得できる単位数と同等の単位が留学先大学で取得できるとは限りませんので、十分注意してください。

**(5) 最終学年での留学はできますか。**

所属学部によって扱いが異なるため、学部4年次に留学を希望する学生は、卒業時期についてあらかじめ指導教員、所属学部の事務室とよく相談してください。

**(6) 学内応募後に派遣候補生として決定しましたが、辞退することはできますか。**

**派遣候補生として決定後は、正当な理由なく辞退することはできません。**留学に必要な準備、経費、またリスク等をあらかじめ把握し、不安な点は解消してから応募してください。

**(7) 派遣候補生として決定したら、必ず留学できますか。**

学内選考の合格は派遣先への派遣候補生を選出することが目的です。明治大学からの推薦は留学先大学からの受入許可を保証するものではありません。ペンシルベニア大学PSGIからの最終的な受入許可決定通知は、協定校への出願手続き完了後数週間で届く予定です。

**(8) 授業や試験終了後、すぐに帰国しなければいけませんか。**

プログラム（参加する全セッション）終了後、1カ月以内に帰国してください。

**(9) 海外旅行保険には必ず入らなければいけませんか。**

明治大学の危機管理上、留学期間をカバーする海外旅行保険に必ず加入していただきます。渡航前に帰国時期を検討の上、海外旅行保険に加入してください。万一、帰国日が海外旅行保険期間外に変更になった場合（帰国便が1日遅れる場合等も含む）は、日本在住のご家族にお願いし、必ず延長の手続きをしてください。

**(10) 派遣先への出願準備はすべて大学が行ってくれますか。**

派遣候補生として決定後は、派遣先への出願に必要な書類を各自で準備し、明治大学を通して出願します。出願後は各自で協定校とやり取りをし、留学準備（寮の手配や履修登録等）をすることになります。

**(11) 留学のためのビザはどのように手配したらよいですか。**

査証（ビザ）取得に必要な情報の確認、申請等諸手続きについては、志願者自身の責任において進めることとなります。入学許可書受領後、在日の大使館・総領事館にて手続きが可能となります。

**(12) 留学先において、派遣学生のための住居は確保されていますか。**

留学先国での住居については、留学先大学により学生寮やアパート等の紹介がありますが、留学生用に確保されているわけではありません。志願者自身が留学先大学（ハウジングオフィス等）と情報をやり取りし、手続きを行うこととなります。

## 14. 問合せ先

■ 明治大学 海外留学相談窓口【和泉キャンパス】

開室時間： 平日 9:00-11:30, 12:30-17:00

電話番号： 03-5300-1542

メールアドレス： [kokusaik@meiji.ac.jp](mailto:kokusaik@meiji.ac.jp)

※ 土曜・日曜・祝日（休日授業実施日は除く）は閉室。

※ 夏季・冬季休業期間は、開室時間が異なりますのでご注意ください。

※ お問い合わせの際は、必ず所属学部・学年・氏名を申し出てください。また、件名や送信元が不明なお問い合わせには応じることができませんのでご注意ください。

留学は、出発前の手続きや準備から始まっています。留学先で問題が発生した際の自己解決能力を高めるためにも、自分自身でインターネット、書籍等により情報収集する習慣を身に付けてください。

また、留学においては、周囲の人と協力関係を築いて物事を進める能力も重要となります。「聞いていない」、「知らなかった」ということがないように、不明な点は指導教員、国際教育事務室、所属学部・研究科事務室、その他関係部署と相談をしながら進めていきましょう。留学は誰かのためではなく、皆さん自身が自分のために選んだ道です。学内選考応募時から、このことを念頭に置いて応募してください。

以上